

5. おわりに

数学科に配備されているパソコンを、数学の授業の中で役立てる方法としては、「教具として」活用することが効果的であるという考えのもとに、具体例を六つあげ、その利用のしかたを考察してきた。しかし、これらの例は、いずれも授業で実施したわけではない。今後、多くの実践が期待されるところである。

ところで、昭和58年10月に開催された「ICMI-日数教 数学教育国際会議」の会議内容をみると、各国では、コンピュータ（電卓・パソコンも含む）を算数・数学の授業に、どのように役立てていくべきかが、検討課題になっているようである。

最後に、「パソコンの活用について」のアンケートを県下の県立高等学校に依頼したところ、校

長先生並びに数学科担当の先生方に、特段の御協力をいただいたことに対し、深く感謝申しあげるとともに、本稿をもって調査結果の報告に代えさせていただく次第である。

<参考文献>

- ・高等学校学習指導要領解説数学編 文部省
- ・世界の数学教育 その新しい動向 ICMI編 共立出版
- ・コンピュータ入門 和田秀男 岩波書店
- ・電子計算機と数値計算 一松 信 朝倉書房
- ・確率とBASIC J. Laurie Snell 共立出版
- ・新数学事典 大阪書籍
- ・教室にパソコンを 田村三郎・森 裕一
(BASIC数学 1983.7 現代数学社)
- ・マイクロコンピュータの教育利用に関する調査結果
(月刊高校教育 1983.9 学事出版)